

96. 鞍・鐙^{くら あぶみ}

■ 指定日

昭和53年11月7日

■ 種別

有形文化財 工芸品

■ 年代

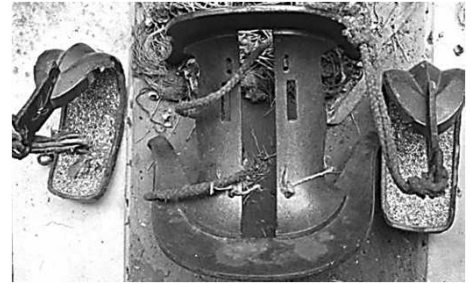
江戸時代

■ 所在地

朝来市多々良木

■ 所有者

多々良木八幡社



■ 内容

多々良木八幡社に保存される鞍と鐙。社には長い参道が一直線に設けられており、この鞍・鐙は「やぶさめ」に使用されたものである。

寛永19年(1642)の銘が入っている。